分子アーキテクトニクス研究会予稿テンプレート

〇〇大院工1，△△研究所2　○分子 太郎1，分子 花子2

タイトルにはゴシック体、本文は明朝体およびTimes New Romanをフォントとして使用することを推奨します。本文のサイズは11ポイントを推奨します。全体でA5・1ページとします。図面は適切な場所に挿入ください。参考文献は文中に[1][2]と記載しリストを下記のようにお入れください。



図１ 自己組織化膜のSTM像

[1] T. Bunshi, H.Bunshi and O.Genshi *J. Am. Chem. Soc*.## (2014) #####

[2] H.Bunshi et al., *Nature* **###** (2014) ####